

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371301165
事業所名	グループホーム 集い

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入して回覧板で情報を得、夏祭り等の地域行事には積極的に参加している。 地域の子ども園との交流は定着しており、園児が事業所を訪れている。 大学や専門学校の実習生の受け入れもを行っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 利用者、家族、地域、行政、知見者が参加して年6回開催している。 現状報告と併せて金銭管理、健康管理、身体拘束等のテーマを持って話し合い、徘徊高齢者おかえり支援の活用等、実践例も多い。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 生活保護受給者の利用があり、定期的に区の保護課職員が来訪している。 区から利用者受け入れの依頼があったり、いきいき支援センターと協同して認知症サポーター養成講座の実施を検討したりと連携は密である。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の来訪は頻回で、来訪時や電話で近況報告すると共に意見の聞き取りを行っている。 家族アンケートではきめ細かい報告や職員の親身な支援に多くの感謝の声が寄せられ、満足度の高い結果が得られた。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	×	○	○			